



**今後の図書館施設のあり方について
市民の命と安全安心な暮らしの確保について**

日本共産党 佐々木 弘

て、この課題に対してもどのような認識を持っているか、基本的な考え方を伺います。

図書の返却に加えて貸し出し窓口としての機能も担つていたかしわ台連絡所は、これまでの役割の代替措置を講じた上で廃止すると市は説明していましたが、貸し出しに関する代替措置が講じられないまま既に廃止され、市民や議会に対する約束が果たされていません。今後のさらなる高齢化の進展への対応や、市の文化、教育環境の充実、海老名駅周辺一極集中でない市内の均衡ある発展と、納税者への居住地域を問わない公平な市民サービス提供の観点が、市にはこれから強く求められます。現在、当市における一定の規模と開館日を持つ図書館施設は、中央および有馬図書館の2館体制となっており、他自治体で運用されている自動車による移動図書館も既に廃止されています。

今後、他自治体のように、市内の必要なエリアにコミセン、文化センターなどの公共施設に図書館機能を設置していくことが必要と考えますが、認識を伺います。

答 (教育部長) : かしわ台連絡所の廃止に伴う代替措置については、単なる代替措置ではなく、市全域における利便性向上の観点から、公共施設だけでなく民間施設における可能性も含めて研究を深めています。

と考えており、さまざまな社会問題に応じ、取り組んでいかたいと思います。市民の安全確保に向けての防犯、交通安全などについては、警察署や地域の自治会などと連携しながら進めています。また、災害については、防災対策を強化しています。今年2月の北海道胆振地方中東部における震度6弱の地震を見ても、多くの瓦が落ち、ブロック塀も被害がありました。当市で考えみると、建物が倒壊し、一番恐怖となるのは火災です。今後、耐震の関係もやっていく必要があり、さまざまな観点を見て、危機管理などでもそういうた部分を検証していきたいと考えています。

問 不登校に特化したチームをつくることを提言します。いろいろな支援があり、そこにつなぐといつても、先生の現状の問題を踏まえると、もう結構手いっぱいの状況だと思います。お金がかかる話ですが、お金の話は置いておいて、そういうものが必要だと思いますが、見解を伺います。

答 (教育長) : 不登校児童・生徒の現状とその取り組みについて 創志会 久保田 英賢



三つ目は不安の傾向があり、登校の意思はあるが漠然とした不安を覚え、登校しない、またはできないものです。

問 去年の一般質問で教育長は、不登校の子の支援は学校オンリーではなく、さまざまな場所で、その子にあった支援が一番の方策で、そういう意識改革が必要だと、フリースクールに関して答弁していました。フリースクールなど民間と連携することについて見解を伺います。また、フリースクールでの学習状況を確認し、一定の条件を学校の校長先生が認めた場合の出席の扱いについても伺います。

答 (教育長) : これからは、NPO団体や不登校の家庭支援などをする方々とも連携を取るべきだと思います。子どもの成長につながるよう、フリースクールと連携をとり、もちろん出席として扱うべきだと思っています。

問 不登校に特化したチームをつくることを提言します。いろいろな支援があり、そこにつなぐといつても、先生の現状の問題を踏まえると、もう結構手いっぱいの状況だと思います。お金がかかる話ですが、お金の話は置いておいて、そういうものが必要だと思いますが、見解を伺います。

答 (教育長) : 登校できなくとも学習権を保障する、個別の支援計画をしつかりつくるべきだと思います。その計画を保護者と学校または教育支援センターが共通理解をして、その子に対応する。そのための専門チームは必要ですが、現状ではまず、個別支援計画がつくれるよう、学校と教育委員会で体制をつくるのが一つの方法かと思っています。

問 本市には今、先生たちの状況も含めていろいろ課題があると思います。市長に同じ質問です。老舗市としては不登校の専門チームをつくっていくべきだと考えますが、子育てをしっかりとしていく海老名市をつくっていくべきだと考えますが、見解を伺います。

答 (教育部参事) : 不登校の要因をどのように分析していますか。

答 (教育部参事) : 過去3年間の傾向を見ますと、要因は

実を求めてきました。また、自転車の運転における事故により、被害者が死傷したり、加害者側も多額の賠償責任を負う事態も発生し、社会的な問題になっています。市とし

て、この間、自動車運転免許証の自主返納の促進策、返納後の移動手段確保のための支援策や市内交通環境の充実を求めてきました。また、自転車の運転における事故により、被害者が死傷したり、加害者側も多額の賠償責任を負う事態も発生し、社会的な問題になっています。市とし

